

第1回 第5期武蔵野市廃棄物に関する市民会議要録

【日 時】	平成 26 年 3 月 24 日 (月)	午後 7 時 00 分～ 9 時 00 分			
【場 所】	武蔵野クリーンセンター	3 階見学者ホール			
【出席委員】	阿部迪子	石川洋一	岡内歩美	加藤慎次郎	狩野耕一郎
(敬称略)	木村 浩	迫田洋平	田口 誠	竹下 登	中里陽一
	西上原節子	能勢方子	山谷修作		
【事務局】	大野課長他				
【配布資料】					
1	武蔵野市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画 平成 20 年度～29 年度				
2	平成 25 年版 事業概要				
3	武蔵野ごみニュース（ごみ減量情報紙） vol.12				
4	武蔵野市廃棄物の抑制・再利用と適正処理及びまちの美化に関する条例、 〃 条例施行規則・・・・・・・・・・資料 1				
5	第 5 期武蔵野市廃棄物に関する市民会議委員一覧・・・・・・・・・・資料 2				
6	武蔵野市廃棄物に関する市民会議運営に関する基準・・・・・・・・・・資料 3				
7	武蔵野市ごみ処理基本計画改定作業スケジュール(案)・・・・・・・・・・資料 4				
8	武蔵野市のごみの現状について・・・・・・・・・・資料 5				
9	環境負荷の少ないまちを目指して ごみの減量を進めましょう・・資料 6				

1 開 会

2 委嘱状交付

3 市長あいさつ

4 自己紹介

《各委員及び事務局職員が自己紹介を行った。》

5 委員長及び副委員長選任

《委員長を山谷修作委員、副委員長を田口誠委員に決定した。》

《委員長及び副委員長がそれぞれ挨拶を行った。》

6 議 題

(1) 会議運営基準について

《事務局より、武蔵野市廃棄物に関する市民会議運営に関する基準について説明を行った。》

(2) 武蔵野市廃棄物に関する市民会議の役割について

《事務局より、武蔵野市廃棄物に関する市民会議の役割について説明を行った。》

(3) 武蔵野市ごみ処理基本計画について

《事務局より、武蔵野市ごみ処理基本計画について説明を行った。》

【委員長】

何か皆さんから質問はあるか？資料を配布されたばかりなのですぐに質問をするのは難しいかもしれない。お持ち帰りいただいてお読みいただき、2回目の会議の際にご質問いただいでよろしいかと思う。

(4) 改定スケジュール（案）について

《事務局より、改定スケジュール案について説明を行った。》

【委員長】

初年度は、ほぼ毎月のように会議を開くという形でかなり忙しいことになりそうだが、このスケジュール案の説明について質問や意見があれば出していただきたい。

【A 委員】

任期が2年になっているのに、ごみ市民会議は来年の5月頃に終わるということだが。

【事務局】

平成28年の3月23日までの2年が任期となる。

【A 委員】

それでこの計画策定の他に何をするのか。

【事務局】

この後は策定された基本計画について、進捗状況の確認やどのように進められているのかという進行管理をお願いできればと思っている。計画が決定された後は、三ヶ月か四ヶ月に一度、任期内で計画の進行状況等を確認していただく運びになるかと思う。計画ができた後はこのような過密日程にはならない。ということでよろしいだろうか。

【A 委員】

了解した。

【委員長】

他に意見は。

【B 委員】

会議へ参加する者としてどういうことをするのかの具体的なイメージをつかみたくての質問だが、今日は初回なので資料を初見で色々ご説明いただいて理解するというようなことになるかと思うが、5月以降は事前に何か資料をいただいて議題に対する自分の意見を持って参加するというような形で2時間の会議をされるような予定か。

【委員長】

一般的には、事務局の方で一定の資料をご用意いただいて事前に委員に送付していただき、それをお読みになって出てきていただくということになると思う。事務局の方で補足があれば。

【事務局】

その通り。遅くとも一週間前には次回会議の資料を用意して送付させていただくつもりだ。その都度テーマを先々皆様にお示しして、それに必要な資料等をお配りする形になる。

【委員長】

他にいかがか。

【C 委員】

先ほどの資料5だが、「武蔵野市のごみの現状について」ということで中身を見ると、とても重要なことが詰まっているように思うが、今回はこれを基にして考察していくという考えでよろしいか。それとも他にプラスアルファの資料が出てきて考察していくのか。

【事務局】

この資料は本日の会議のための資料であるが、本年度ごみの排出実態調査等を行っているので、今回はこれも含めて、これ以外に語るべきこと、語らねばならないこと、わかったことについて、改めて本日の資料に盛り込んだ形で、もっと肉付けした資料を配布する予定だ。

【D 委員】

私も今までずっと武蔵野市のごみの問題に関わっており、まずとにかく現状調査をして何が問題かというのをちゃんと摘出して、それに基づいてどういう現状計画を作るかというこのスタンスは非常に良いと思っている。計画そのものを一応提案してあとは継承していくというか、実際その進捗状況を見ていくのがこの会議だと。それを一年間見るというのは良いと思うが、先ほどの話のように検証していくというときには実行計画みたいなものがあって、来年の4月以降にこういうことを具体的にやっていくんだというものがあればそれをチェックできるのだが。それとも、そういうものがなくてただ項目だけがあり、結局あとは市や職員の方が実行計画的なものを含んで、その上で作るんだ、ということならそれはそれで良いと思うが、その辺はいかがだろうか。そこに、自分たちが入ってそういうものまでやるのか、というのがはじめの委員の質問だったんじゃないかと思うがそこはどうか。

【委員長】

そこは非常に良いご指摘だろうと思う。先ほど事務局の方で進行管理ということをお話していたが、やはり、計画を立てたら実際に達成度合いはどうなんだという進行管理をしていくのは非常に重要なので、おそらく事務局の方でも何か考えているのではないかと思う。その辺はいかがか。今まで進行管理についてどういう取り組みをされてきたか、簡単に説明いただきたい。

【事務局】

現計画策定後は、ごみ市民会議のような会議を設置しなかったもので、竹下委員、西上原委員にご参加いただいている「ごみ減量協議会」という会議を設置し、そこで実際に実行計画というか、具体的な中身をご意見いただいて進行管理していくような会議を作ってきた。ごみ減量協議会はごみ市民会議とは別の会議だが、それもまた並行してやっていく予定となっている。ただ、計画の進捗状況、進行管理という面で市はそれ以外にやっていないので、計画がどこまで進んで実際にできているのか、まだなかなか進まないのはどういふところなのかというのを今後しっかり見ていくような形は作っていく必要があると思っている。

【委員長】

この基本計画の審議においても、これまでの計画の達成状況はどうなんだろう、そういうことも踏まえて新たな計画の策定を検討していくという手順になるかと思う。

【D委員】

そこが非常に重要だと思う。ごみ減量協議会の方からも色々な提案をしているので、それらを具体的にどうするんだということについて、ある程度行政が中心になったとしてもむしろごみ減量協議会や活発に活動している市民の方たちが、具体的な方策に関わっていただければ良いのかなと。我々の意見だけではなかなかそういう具体的な方策というところまでいかないと思う。出された意見に対し、行動を並行して行い、できたものをまたキャッチボールするような、実践を通した肉づけをする。そのために市のプロモートがないと実のある会議にならないような気がする。今回は並行してやるような感じなので良いと思う。是非お願いしたい。

【委員長】

他にご意見は。

【E委員】

今日は、一回目なので具体的なところが無かったかなというふうに思っている。今ちょうどごみ実態調査が終わり分析をしている状況で、それをお示ししないとこの議論も進まないかと思う。今日はスケジュール案でお出ししているが、具体的に会議をどういう風にやっていくのか、まだ事務局サイドも固まってないところがあるので、次回の方向付けも含めて、委員長・副委員長ともご相談の上で、もう少し会議の運営が上手くできるようにしたい。また資料もわかりやすいというか、どう討議をしていくかというところの工夫が必要かと思うので、本日は全体の大枠ということでご理解いただいた上で、次回からどう具体的に議論ができるか、事務局サイドとも調整し、委員長・副委員長ともご意見を伺いながら進めたい。

【委員長】

次の議題として、市民会議の今後の日程について説明をお願いしたい。

(5) 市民会議の今後の日程について

《次回日程は、本日出席した委員の都合の良い5月8日（木）、9日（金）、12日（月）、19日（月）、20日（火）、21日（水）の中から、欠席していた花俣委員及び榊いなげやより選出される委員とも調整した上で事務局が決めることとなった。》

(6) その他

【委員長】

最後に、その他として事務局の方で何か用意されているか。

【事務局】

事務局は特になし。

【委員長】

全体を通じて、何かこれは是非申しておきたいということがあればご発言いただいて結構かと思うがいかがか。（特になし）それでは、議題はすべて終了したので、本日はこれで終了とする。

以上